# 一般会計

## U・Iターン促進は（総務企画）

**問 定住対策推進事業の内容と実績は。**

答 若者定住奨励事業は、45歳未満の場合に、1世帯につき15万円を交付し、子ども一人につき5万円を加算します。昨年度は、4世帯へ交付しました。

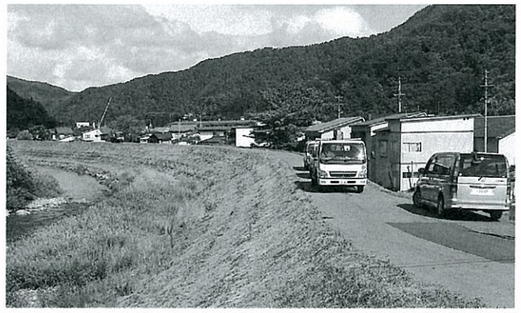
空き家活用奨励事業は、空き家の貸し主へ、5万円を交付する新たな制度で、交付実績は1件です。

また、新婚ライフサポート金支給事業も新たな制度で、婚姻の届け出から1年以上葛巻町内に居住した場合、くずまき商品券で10万円を支給。昨年度は、10組に支給しました。

併せて、住宅貸付事業も行っており、旧医師住宅の一部を1年間に限定し、新婚家庭に貸し付けるもので、現在2棟の利用があります。

## 大型事業で町財政は（総務企画）

**問 新病院の建設、葛葉荘の改築、馬淵川堤防を利用した町道整備など大型事業が予定されているが、将来の財政見通しは。**



早期整備が望まれる馬淵川河川堤防

答 国庫補助金と、地方交付税への算入率が高い過疎債を活用するほか、一般財源を確保するため、基金への積み立てをしっかりと行い、将来に大きな負担を残さないような財政運営を図りたいと考えています。

## なたねの製品化等は（農林環境）

**問 90アールに作付けした「なたね」の収量と、今後の加工や製品化などの見通しは。**

答 収量は750キログラムほどで、10アール当たり83キログラムです。

加工は、秋田県小坂町の業者へ委託し、搾油率は30％程度で、製品にすると約230キログラムになると思います。720ccの瓶にすると約370本で、通常価格は1本1200円くらいと聞いています。

## 乳製品の加工内容は（農林環境）

**問 くずまき型農畜産物加工ブランド力強化支援事業の内容と実績は。**

答 町内酪農家の婦人が組織する「くずまき乳製品加工研究会」が、ジェラートなど新たな乳製品加工や商品開発を行う取り組みに助成するものです。

昨年度は、店舗などの設計委託費への助成。今年度は、加工施設、店舗等の建設、加工機械等の整備を行う予定です。

## 自殺ゼロへの対策は（健康福祉）

**問 23年度の自殺に関する状況と対策は。**

答 自殺者は4人で、うち施設入所者が1人です。要因は、病気と家族環境などです。

対策の一つ目は、うつスクリーニングで、検診時に○×式のアンケート調査を行い、点数により陰性、陽性を判別し、ハイリスク者は、保健師が訪問指導を実施するものです。

二つ目は、保健委員協議会などの関係団体で構成する「こころの健康づくり連絡会」で情報収集や意見交換を実施。ほかに、自殺予防ボランティアグループ「みんなの話」による手作りポケットティッシュを配布し、自殺予防を呼び掛けるなどの活動を行っています。



# 特別会計

## 黒字決算の要因は（国保事業）

**問 22年度から一転して、23年度に黒字決算となった要因は。**

答 一つ目は、国による医療費の抑制がされたことにより、昨年度の医療費が6億4582万円で、前年度比で5608万円減少（8％）しました。

二つ目として、一般会計と基金などから、1億5744万円の繰り入れを行ったことによるものです。

## 人材確保・育成策は（病院事業）

**問 病院の新築に向け、実際に病院を運営する人材の確保・育成が必要と思うが。**

答 特に医師の確保は、県の奨学制度などの整備により、26年度からは地域枠などで要請された市町村等へ配置する計画もあるように聞いています。

また、様々な機会をとらえ、研修を行う体制づくりが必要と考えています。

診察を待つ皆さんでいっぱいの葛巻病院待合室

## 賛成討論（要約）

**鈴木　満 議員**

町では、東日本大震災の直後から被災地に支援を行うとともに、平成23年度は各分野で「安心して暮らせるまちづくり」を主眼に取り組んできたと認識しています。

**【一般会計】**

歳入では、道路、農林、福祉、再生可能エネルギー関係など各種補助事業の積極的な活用や、貴重な自主財源である町税の徴収率が 92.5％と前年度を0.3ポイント上回るなど、所要の収入が確保されています。

また、歳出では町民の安全・安心な暮らしの実現に向け、防災、子育て支援、定住・雇用対策など積極的かつ重点的に取り組んだほか、産業振興、教育振興、道路整備などの分野も着実に推進しています。

特に、防災対策では各地区センター25カ所に太陽光発電設備を設置。役場庁舎に大型発電機、地区公民館を含む37カ所に小型発電機を整備し、災害時の電源確保を図ったほか、原発事故の放射能対策として、放射線測定器３台を整備しました。

子育て支援では、５歳児の保育料無料化や小学生まで医療費助成を拡充、小児用肺炎球菌など予防接種の全額を町負担で行いました。

定住支援の新婚ライフサポート金や、商工分野では住宅リフォーム応援奨励金を「くずまき商品券」で助成するなど、建設業の活性化と町内消費の拡大に努めました。

教育振興では、葛巻高校郷土芸能部による葛巻神楽のドイツ講演も行われました。

このような新規事業のほか、昨年９月の台風15号による被害の早期復旧に努めたほか、各施策・事業が選択と集中により、重点的かつ効率的に執行されました。

**【特別会計】**

すべての特別会計において、所期の目的が概ね達成されているほか、新病院の建設に向け、安心して診療が受けられる医療体制づくりへの一層の取り組みに期待します。

以上のことから、各会計の決算の認定に賛成するものです。

**反対討論** なし